

埋設配管の地盤沈下対策（伸縮継手）

1. 適用範囲

- 1) 排水管(VP)の場合。
- 2) 建物からの取出し部分の場合。
- 3) 予測沈下量200mmまでの場合。

2. 仕様及び施工法

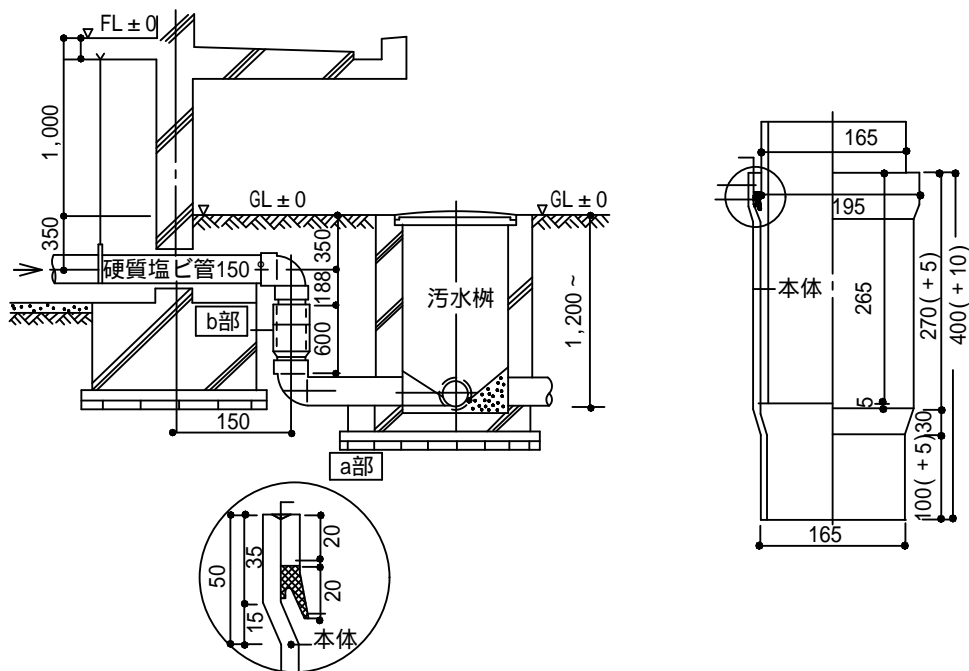


図1 伸縮継手

3. 注意事項

- 1) 配管と櫛の接続：配管と櫛接続の収まり(a部)及び建物取出し部収まり(b部)については「建物周辺埋設配管の地盤沈下対策」の項に準ずる。